

令和4年度農地中間管理機構の活動方針

農地中間管理機構

公益財団法人高知県農業公社

I 基本的な考え方

- 1 当会社では、平成26年3月に知事から農地中間管理機構の指定を受け、県の「農業経営基盤強化の促進に関する基本方針」や「産業振興計画の産業成長戦略」に基づき、農業経営の規模拡大、農用地の集団化、農業経営を新たに営もうとする者の参入の促進及び農地基盤整備の推進等に取り組む。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大し、県内でも一時高知市をまたいだ不要不急の移動の自粛要請があるなど厳しい状況となり、当会社の事業推進活動にも影響が続いた。

今後も、新型コロナウイルス感染症との共存の中で事業推進をしていかなければならず、農業者等関係の皆さんの不安払拭を図りながら関係機関・団体と一体となって担い手への集積・集約に努める。

事業開始から9年目となる令和4年度は、全市町村での事業実施を図るとともに、県内における担い手への農地集積・集約目標を1,100haとする。

II 具体的な推進事項

1 機構の役員体制

- ・現役員7人中5人が経営能力を有する体制であり、4年度も同様の体制で取り組む。

2 機構の推進体制

- ・令和4年度の体制は、本部に13人、現場に推進支援員を11人配置し取り組む。
- ・平成27年9月から重点地区を中心に、現場の情報に精通したコーディネーター役である「農地活用サポーター」（以下「サポーター」という。）を委嘱し、6市2町に16人を配置（前年度より1名増）。4年度もサポーターを基盤整備地区で集積の機運が高まった重点地区に配置し、体制の充実を図る。

3 担い手農業者等との連携

- ・担い手との意見交換を行い、借受希望農地に合致する出し手の貸付希望農地とのマッチングを推進支援員及び農地活用サポーターを中心にきめ細かに行う。
- ・担い手が契約している個人間の利用権設定の満了に伴う機構事業への切替の誘導を働き掛ける。
- ・農地基盤整備事業実施予定地区での集落座談会に参画し、農地の集積・集約化を推進する。
- ・これらの活動を通じて、定期的に担い手との意見交換を行い連携を図っていく。

4 「人・農地プラン」の具体化への取組

- ・本年度は実質化された人・農地プランを踏まえて、将来の農地の効率的・総合的な利用の姿を明確化する地図「目標地図」の作成に取り組んでいく。
- ・公社では、新たにタブレットを導入し、現場での協議の中で推進支援員がeMAFF地図（農地ナビ）

を活用してマッチングに取り組むことで、農業委員会による現状地図の作成などに協力する。更に「目標地図」の作成に向けても伴走機関と連携し、集落の話し合いに参画し働きかけを進める。

5 重点地区での基盤整備事業との連携

- ・基盤整備と連携した優良農地の確保としては、機構関連事業の実施地区（北川村、土佐清水市、黒潮町、四万十町）に続く新規地区の確保に向けて、県、市町村等関係機関と連携し、実施化された人・農地プランを踏まえ、地形条件や地域ニーズに応じた掘り起こしに取り組む。また、地元からの要望が多い農地耕作条件改善事業を早期実施するために、重点地区に指定し担い手への集積・集約を推進する。
- ・本年度の重点地区の活動は、13市町村、25地区*を中心に事業推進する。
 - ※ 機構関連事業、農地耕作条件改善事業、県営基盤整備事業、国営緊急農地再編整備事業等及び利用集積・集約の機運が高まった地区
- ・次世代施設園芸団地の整備を推進するため、県営の農地耕作条件改善事業等と連携し優良農地が確保できるよう、県・市町村等関係機関と連携して取り組む。

6 農地中間管理事業の進行管理について

- ・事務局会議を毎月開催し、機構の本部職員と推進支援員が県の担当課も交えて、国の施策の情報共有や直面する課題を協議するとともに、事業の進行管理を行っていく。

7 新規就農対策について

- ・新規就農対策としては、確実な農地確保及び経営初期の負担軽減を図るため、新規就農者農地確保等支援事業を活用し、認定新規就農者が借り受けた農地の賃借料を最大5年間補助する。この事業は新規就農者からのニーズが高いことから新規就農者への周知を図っていく。
 - また、農地中間管理事業の借受農地管理等事業を活用し就農予定農地（施設園芸農地）の先行借受の実施に取り組む。

8 遊休農地対策について

- ・遊休農地対策としては、本年度新たに国が創設する遊休農地解消緊急対策事業を活用し、公社が解消可能な遊休農地の簡易な整備（草刈り程度）を行い、担い手への集積・集約に繋げて有効利用を図る。
 - また、引き続き農地情報提供活動として、当公社ホームページ上で農地情報を公表しマッチングを図る。

(別紙)							
令和4年度 農地中間管理事業 重点地区							R4.4.1
	市町村名	地区名	新規地区	集積計画面積(ha)	状況	備考	
1	室戸市	庄毛地区		6.0	H30事業計画書策定 R2農業競争力強化農地整備事業導入	県営圃場整備予定	
2	北川村	野友地区		5.5	H28からゆず振興プロジェクトチームを立上げ地元調整 R3農業競争力強化基盤整備事業導入 果樹経営支援対策事業等導入予定	県営圃場整備予定	
3	北川村	北川地区		6.0	H28からゆず振興プロジェクトチームを立上げ地元調整 H30機構関連事業実施計画策定、事業着手(工区:宗ノ上、二タ又、小島、久江ノ上) R1～工事着手、R1農地耕作条件改善事業導入 果樹経営支援対策事業等導入	県営圃場整備(機構関連事業)	
4	田野町	田野地区		1.1	R2農地耕作条件改善事業着手 R2から担い手集積		
5	南国市	長岡地区 (旧JA長岡管内)		10.0	H27から担い手農家への集積・集約 長岡営農センターへ業務委託		
6	南国市	植田地区		2.9	次世代施設園芸団地 R1農地耕作条件改善事業導入、R2新規参入企業集積済		
7	南国市	高知南国地区		—	高知南国地区国営緊急農地再編整備事業(工区:浜改田西部、里改田、片山、稲生、下島、久枝、物部、王子中・南、本村、堀ノ内、能間、住吉野、北小籠、廿枝、国分、全15工区) R3事業着手、R5担い手に集積予定(能間、久枝、下島)	国営圃場整備予定 (計画農地面積526ha暫定値)	
8	南国市	東崎地区		2.7	R2農地耕作条件改善事業着手 R4担い手農家集積予定		
9	香南市	中ノ村地区		1.7	H30から地域農業者等への地元調整 R1農地耕作条件改善事業導入、R4担い手農家に集積予定		
10	香美市	永野地区		7.0	H28事業計画書策定済 H30農業競争力強化農地整備事業着手 R5～集落営農組織法人に集積予定	県営圃場整備	
11	高知市	介良沖ノ丸地区		3.0	H27から地域の担い手農業者等への集積調整 簡易な基盤整備を導入予定		
12	いの町	北浦地区		1.4	R1農地耕作条件改善事業導入 R4～担い手に集積予定		
13	中土佐町	奈路・三ツ又・横野々地区		2.1	H28から農地耕作条件改善事業着手 H30集落営農法人に集積1.4ha済		
14	四万十町	米の川地区		10.0	H27から圃場整備に向けた地元調整 H28事業計画書策定、H30農業競争力強化農地整備事業着手 R4～集落営農組織、担い手に集積予定	県営圃場整備	
15	四万十町	志和地区		8.0	H27から圃場整備に向けた地元調整 H29事業計画書策定、R1農業競争力強化農地整備事業着手 R5～集落営農組織に集積予定	県営圃場整備	
16	四万十町	影野地区		—	H30機構関連事業地元説明・調整、R1事業計画策定 R2,R3中間管理権設定11.8ha済、(工区:影野、床鍋、奥呉地、魚ノ川) R3～機構関連事業着手(集落営農法人、企業集積予定)	県営圃場整備予定(機構関連事業)	
17	四万十町	影野地区(2期)	○	1.0	R3農地耕作条件改善事業着手 R4～担い手(法人)に集積予定 R3～区画整理、暗渠排水予定		
18	四万十町	宮内地区(2期)	○	1.5	R3農地耕作条件改善事業着手 R4～担い手に集積予定 R3～用排水路改修予定		
19	四万十町	南川口地区	○	1.2	R3農地耕作条件改善事業着手 R4～担い手に集積予定 R3～区画整理、暗渠排水予定		
20	四万十市	入田地区		18.0	H26農業競争力強化基盤整備事業着手 R4事業完了予定 R4～集落営農法人に集積予定	県営圃場整備	
21	四万十市	利岡地区		20.6	H28農業競争力強化基盤整備事業着手 R4事業完了予定 R5～集落営農法人等へ集積予定	県営圃場整備	
22	四万十市	三里地区		7.0	H28農業競争力強化基盤整備事業着手 R4事業完了予定 R4～集落営農法人に集積予定	県営圃場整備	
23	土佐清水市	下ノ加江地区		—	H29機構関連事業の地元説明・調整 H30機構関連事業計画策定、R1中間管理権設定10.4ha済 R2機構関連事業着手	県営圃場整備(機構関連事業)	
24	黒潮町	加持地区		—	H30機構関連事業の地元説明・調整、R1事業計画策定 R2中間管理権設定15.6ha済、R3機構関連事業着手予定(法人、担い手に集積予定)	県営圃場整備予定(機構関連事業)	
25	黒潮町	市野瀬地区	○	12.4	R2～機構関連事業の地元説明・調整 R3中間管理権設定、R4機構関連事業着手予定(法人、個人担い手に集積予定)	県営圃場整備予定(機構関連事業)	
計	13市町村	25地区		129.1			

■ 機構関連事業地区